

特集

# 未来の世代へ “健康”の贈りもの



「鶴岡みらい健康調査」が4月に始まります

市民の皆さんへ

「いつまでも健康でいたい」と、誰もが願っています。しかし、がん、脳卒中、心臓病、糖尿病といった生活習慣病が、いったい何によって引き起こされるのか、実はまだわかっていないことがたくさんあります。病気がなぜ、どのように引き起こされるのかがわかれば、早期に発見することや予防することも効果的にできます。

そこで、鶴岡市、慶應義塾大学及び地域の保健・医療機関が連携し、市民の皆さんと力を合わせて、生活習慣病のメカニズムを明らかにし、効果的な予防方法確立するための「鶴岡みらい健康調査」を平成24年度に開始します。

これは、慶應義塾大学先端生命科学研究所の「メタボローム解析技術」を駆使した、世界初の調査で、未来の市民健診に役立てられます。

将来の鶴岡市民の健康づくりに貢献する「鶴岡みらい健康調査」にぜひご協力ください。

Q:「鶴岡みらい健康調査」とは？  
A:「病気の原因究明や早期発見法の開発につながる調査です。」

「鶴岡みらい健康調査」とは、がん、脳卒中、心臓病などの発症に、体質的な要因と生活習慣とがどのように影響し合っているのかを解明したり、病気を予測する指標（マーカー）を発見したりするために、地域ぐるみで長期にわたって取り組む「コホート調査」です。

「コホート調査」とは、人の集団を長期にわたって追跡し、その間に起きる健康状態の変化から、病気の原因や予測因子を

明らかにするものです。

本市は、将来の新しい市民健診や未来世代の健康づくりに役立てるために、「メタボローム解析」を取り入れた「世界初の健康調査を、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡地区医師会、市立庄内病院、庄内保健所、市内人間ドック実施医療機関をはじめとする地域の保健・医療機関と連携、協力しながら進めていきます。

Q:調査は誰に対してどのように行なうのですか？

A:人間ドック健診を受ける、三十五歳～七十四歳の約一万人の市民の皆さんにお願いする予定です。

調査の対象となる方は、市内で人間ドック健診を受ける際に「鶴岡みらい健康調査」への協力を同意された方です。その方には、人間ドックの血液検査と尿検査の際に通常より少し余分に試料としていただく他、生活習慣に関するアンケートへの回答をお願いします。調査に参加する費用は無料（通常のドック健診費用は必要）です。

現在、本市では五つの施設が人間ドック方式の健診を行っています。来年度は庄内地区健康管理センターで人間ドック健診を受ける方が調査の対象です。平

成二十五年度以降は他の健診施設でも調査に参加できるように準備を進める予定です。また、主に鶴岡市国民健康保険の加入者が対象ですが、鶴岡市民であれば他の健康保険加入者でも調査に参加することができます。毎年約三千人、平成二十六年年度までの三年間でおおよそ一万人の皆さんに協力をお願いします。

こうして調査に参加された方には、次年度以降も人間ドック健診を受ける際にアンケート調査や血液・尿の検査にご協力いただきます。それ以外の負担は一切ありません。



Q…このような地域ぐるみの「コホート調査」は、他の地域でも行われていますか？

A…世界中で実績があります。人類の健康改善に役立つ多くのことが明らかになっています。

一九四八年にアメリカのフラミンガムという町で始まったコホート調査が有名です。六十年以上にわたり、親から子、孫の世代にわたり住民が参加し、心臓病の予防について多くのことが明らかになりました。フラミンガムは、「世界の心臓を救った町」と賞賛され、住民の誇りになっています。

一方、今年五十周年を迎えた福岡県の「久山町研究」も、世界的に有名なコホート調査です。五十年の間、全住民の八割

が脳卒中、心血管疾患などの調査に参加・協力し、そこで得られた科学的な知見が次々と世界に向けて発信されています。このような地域に根ざしたコホート調査は、医学の進歩のために重要であるとともに、地域名が世界的に認識されるため、参加住民の誇りにもなっています。県内では、山形大学が平成二十年から「山形分子疫学コホート研究」を県内の複数の地域で実施しています。

Q…「鶴岡みらい健康調査」の特徴は？

A…世界最先端の「メタボローム解析技術」を取り入れた点です。医療機関・行政・大学が力を合わせて世界初の研究に取り組みます。

市民の健康のために、地域の保健・医療の専門家たちが力を合わせて、市民の皆さんと一緒に、世界最先端の調査を進めていきます。例えば、慶應義塾大学先端生命科学研究所の「メタボローム解析技術」は、体の細胞の動きを網羅的に測定できる世界最先端の技術です。この技術を使って参加者の血液や尿を分析することで、生活習慣病の徴候をいち早く捉え、予防に有効な検査指標（マーカー）を発見することが期待されます。生

活習慣病は、生活習慣や環境だけでなく生まれつき持っている体質も関係して引き起こされることが知られています。そこでこの調査では、参加者の同意を前提に、環境要因に加え、体質を規定している遺伝的素因についても、最先端の分析技術を用いて調査を行います。また、将来の山形県民全体の健康の実現に貢献するため、本年度から酒田市でも開始された「山形分子疫学コホート研究」とも協力しながら、調査を進めていきます。

Q…大切な個人情報はどうのように管理されますか？

A…国の指針に従い厳重に管理されます。個人が特定されることはありません。

調査への協力は、ご自身の自由な意思で決めることができます。健診の時に、調査について詳しい説明を行います。内容を理解し、同意した上でご参加いただきます。また、一旦参加しても、いつでも取りやめることができます。

この調査は、国の「疫学研究に関する倫理指針」と「ヒトゲノム・遺伝子解析

研究に関する倫理指針」にのっとり、慶應義塾大学医学部倫理委員会による承認を得て実施されます。すべての個人情報 は厳重に保護され、結果の公表に際しても、個人情報がわからないような形で統計処理を行い、集団としてまとめられます。個人が特定されることは一切ありませんのでご安心ください。

「鶴岡みらい健康調査」にぜひご協力ください。

生活習慣病を予防する新しい方法や次世代の健康診断の発展など、将来の鶴岡市民の健康とともに、世界の予防医学の進歩にも貢献する「鶴岡みらい健康調

査」に、ご協力をお願いします。「鶴岡みらい健康調査」の調査内容・方法などについて、さらに詳しく知りたい方は、左記までお問い合わせください。

「鶴岡みらい健康調査」問合せ窓口

慶應義塾大学先端生命科学研究所からだ館がん情報ステーション  
〒997 0035 市内馬場町14 1 鶴岡タウンキャンパス内  
☎ 29 0806、✉ mirai@iab.keio.ac.jp  
来所または電話での問合せは、月曜～土曜日の午前10時～午後4時（土曜日は午後2時まで）にお願いします。休館日あり。

慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室  
〒160 8582 東京都新宿区信濃町35  
☎ 03 5363 3756  
平日の午前9時～午後5時に電話でお問い合わせください。